

① Komura 先生の授業に関する評価(授業の難易度、印象)

- Komura 先生の授業は非常に丁寧で、学生の聴講体験を大切にされており、大いに学ぶことができた。
- 複雑な知識を具体的な例に分解して説明してくれ、抽象的な概念がとても理解しやすかった。
- 難解な英語表現は使われておらず、英語のリスニング能力がある物理専攻の学生なら十分理解できるレベルである。
- 内容は比較的基礎的でわかりやすく、標準的な英語かつゆっくりした話し方で、英語が苦手な学生にも優しい。
- 初学者にとって適したシンプルで理解しやすい内容だった。
- 前半の熱力学の部分は物理化学の授業で既にカバーされているため、あまり詳細に扱う必要はなかったかもしれない(ただし、説明は非常に丁寧)。
- 全体的に内容はわかりやすく、既習者にとっては簡単に感じられるかもしれない。
- 最終回の前沿的な相互作用の話は、もう少し詳しく解説してほしかった。
- 内容は基礎から徐々に発展していく構成で、大学院生にも適していると感じた。
- 第1回は簡単、第2回は難しい、第3回は中程度という印象で、未習の内容が難しく感じられた。
- 専攻分野と一致していたため、内容が受け入れやすく理解しやすかった。
- 通俗的でありながら専門性もあり、難易度は適度であった。
- 方向に不慣れな学生にも理解しやすく、全体的に受け入れやすい内容だった。
- 初学者にも段階的に理解できる構成で、難易度は適切。
- 基礎的内容を踏まえて、物質状態・液晶・高分子などの分野に発展していく論理構成であり、抽象理論に実例が加わることで理解が深まった。
- 熱力学・統計力学の基礎知識が前提としてあるため、数学的理解が必要な部分もあり、理論経験が少ない学生にとってはやや難しい部分もあった。
- 内容は比較的基礎的だが、説明が非常に丁寧で、インタラクティブなやり取りも学生の関与を促した。
- 理論の流れが明快で、全体として基礎に重きを置いた授業だった。
- 難易度は中程度で、学際的なサマースクール場に適していた。
- 「ソフトマターとは何か」という基本的な概念から、熱力学の原理、実生活での重要性に至るまで段階的に掘り下げており、分かりやすかった。

- 授業は基礎から応用に至るまで構成されており、初学者にはポピュラーサイエンスのように感じられるが、後半の公式などは専門的な背景がないとやや難しく感じる可能性がある。
- 難易度は中程度で、初心者でも受け入れやすかった。
- 授業中の質問が思考を促し、内容は生き生きとしていて、ビデオも理解を深めるのに役立った。授業は楽しかった。
- Komura 先生の講義は教育的価値が非常に高く、ソフトマターの定義から理論的計算まで丁寧に説明され、初学者にも非常に有益だった。
- 講義は非常に有益で、ソフトマター、相分離、界面といった基礎概念をカバーしており、物理・化学の基礎がある学生には特に価値がある内容だった。ただし、言語の壁や専門分野でないことから一部の内容は理解に苦勞した。より直感的な例や応用の紹介があれば、さらに理解しやすくなると思う。
- 内容は比較的基礎的で、以前学んだ物理化学の知識と一致しており、適度な拡張も含まれていた。

②Komura 先生の授業に関する感想(翻訳・箇条書き)

- ソフトマターの理論には熱力学・統計物理・高分子理論などが関係しており、Komura 先生の授業はこれからこの分野に進む研究者にとって基礎を学び、関心を高めるうえで非常に有用だった。
- 先生は異なる意見を歓迎し、自由に考えを述べられる雰囲気を作ってくださった。視点の違いから新たな可能性が見えるようになり、多くの学びがあった。
- 約 4 年ぶりに、英語で熱力学と統計物理を学び直すことは非常に面白く印象的だった。特に、広延量と強度量の違いをシンプルに判断する方法が効果的だった。
- 講義は長時間だったが、説明が丁寧に具体例も豊富に使われており、非常に聴きやすい全英語授業だった。
- ソフトマターの定義、なぜそれが重要かについて系統的に説明され、面白い動画実験によって興味を持って学ぶことができた。講義は段階的に発展し、非平衡性・エントロピー・自由エネルギー・相分離などの知識が身についた。
- 液晶・コロイド・磁性流体といった日常のソフトマターの具体例も紹介され、弾性率の違いや分子構造の特徴など、物質の分類も明確に理解できた。
- 先生は積極的に学生の意見を聞き、全員が参加できる雰囲気を作ってくださった。授業で多くのことを学び、また受講したいと思った。

- 数式や物理背景の説明が丁寧で、難しすぎる内容もなく、自然な流れで理解できた。先生のちょっとした雑談も興味深かった。
- 基本的な物理原理の解説に加えて、日常的な現象のデモンストレーションもあり、非常にわかりやすかった。英語が苦手な学生に配慮して、専門用語の翻訳と説明が丁寧だった。
- 相分離理論で二相系の自由エネルギーの計算を学び、相互作用の授業では van der Waals 力が双極子相互作用に由来することを初めて理解した。また、情報エントロピーの概念にも触れた。
- 専門とは直接関係ない分野だったが、内容は比較的基礎的で、先生の熱意が伝わってきた。英語での授業で聞き取りに苦労した部分もあったが、同時通訳があり、先生が丁寧に資料配布や質問対応をしてくださった点からも誠実な姿勢が感じられた。
- 難解な文法を使わずに話してくれたので、英語が苦手な自分でもほとんどの内容が理解できた。熱力学の基礎が弱いため、後半の公式や計算は難しく感じたが、関連科学者を紹介するコーナーは興味深かった。
- 授業で最大の課題は言語だったが、内容が進むにつれて徐々についていけるようになり、語学力の向上にも繋がった。
- 非常に素晴らしい講義で、ソフトマターや生物物理に関する知識をたくさん得ることができた。感謝しています。
- 先生の話すスピードや態度は学生にとっても優しく、親しみやすかった。
- この分野について一定の理解が深まり、研究対象としての魅力を感じた。
- ソフトマターに対する理解が深まり、特に分野としての重要性を実感した。
- 統計力学の一部は難しかったが、授業の進行とともに概念から応用まで段階的に学び、知識体系が明確に構築されていると感じた。
- 生物・材料分野における応用を知ることで、この分野の実用的な価値を強く感じた。
- 講義資料の準備が非常に丁寧であり、Komura 先生の真剣さが伝わった。今後もまたご講義いただけることを期待している。
- ソフトマターの基礎を改めて振り返ることができた。
- Komura 先生の誠実な授業態度と豊富な知識には深く感銘を受けた。物理専攻でない自分でも多くの基礎知識を学ぶことができ、学習意欲が高まった。
- 実験で使われる物質に対して理解が深まり、知識の幅が広がっただけでなく、物質に対する固定観念も覆された。
- ソフトマター物理は、柔らかさの背後に潜む複雑な構造や応答性、物理法則を理解するうえで、重要かつ応用範囲の広い学際的な分野だと実感した。

- Komura 先生の授業を通じて、ソフトマターの概念を整理し直し、以前は理解できなかったポイントを改めて把握することができた。熱力学第一・第二法則への理解が深まり、相分離の原因を図や式で解析するという新しい視点を得た。
- 学んだ知識は非常に豊富で、実り多い内容だった。
- 基礎知識の補完と視野の拡張ができ、授業中のディスカッションも非常に有益だった。
- 授業の構成が合理的であり、説明が生き生きとしていて、わかりやすい方法で知識が伝えられた。
- 先生の授業スタイルは厳格で構成が明確であり、学術研究の言語は普遍であるという考えが印象的だった。言語の壁を乗り越える励みとなった。
- リスニング力の向上は実感できたが、後半の統計力学の部分は難しくて集中力が切れてしまった。

③Komura 先生の授業に対する改善点の提案(翻訳・箇条書き)

- 時間の関係か、一部の数式導出が丁寧に行われておらず、より詳細な展開があると良いと思った。
- 一部の章の進行が速く、細かい内容を消化しきれなかった。重要な部分ではもう少し時間をかけて整理してほしい。授業を通じて知識だけでなく思考力も鍛えられ、感謝している。
- 英語のリスニング力が十分でない学生にとって、全編英語の講義はややハードルが高いかもしれない。すでに熱力学・統計物理を学んでいる人には易しく感じるが、未習の学生には難しく感じられる可能性がある。
- 一部の重要な公式について、もっと詳細な導出があると理解が深まる。
- 「school(3)」の PPT 第 27 ページにあるエネルギー E の式は、符号がマイナスであるべきだと思う。
- 専門用語について、授業中に逐一翻訳する必要はあまりない。わからない単語は各自スマートフォンで調べればよく、その分授業の進行に時間を使ってほしい。
- 実験ビデオには簡単な解説があると、知識の定着に役立つ。
- 同時通訳の質を改善してほしい。PPT に中国語字幕を事前に追加することも検討できる。内容自体は明確かつ丁寧に説明されている。

- 第3回の授業で先生が「この問題は難しいですか？」と尋ねたが、実際は私の読み間違いだった。問題自体は難しくなく、出題の難易度に問題はない。
- 9時間の授業では、すでに熱力学を学んだ人にとっては新たな学びが少なく、未習の人にとっては理解が難しい部分もあった。より応用的・実践的な話題の追加や、生活に結びついた熱力学の例を取り入れることで興味を引き出す工夫があると良い。
- 今回の授業は非常に刺激的で、先生の授業スタイルはすでにとても良いと感じている。
- 個人的には非常に満足しており、改善点は特にない。理想的な授業スタイルだと思う。
- 改善点は特にない。
- 先生はとても責任感があり、丁寧な対応で満足している。
- 現時点では改善点は特に思いつかない。
- もう少し翻訳があると、聴講がより楽になると思う。
- 自分の基礎が弱く、抽象的な概念の理解に苦労した。また、一部の理論の実用的価値についても把握しきれていない。
- 基礎の説明だけでなく、より最先端の研究分野とのつながりを紹介していただけると、学生の興味がさらに高まると思う(学年ごとの理解度差に配慮が必要)。
- 授業内容をより深く掘り下げてほしい。
- スライド内の映像資料について、物理的な原理の観点からのより詳しい説明があると理解が深まる。
- 自由討論の時間をもう少し増やしてほしい。
- 学生が関心を持ちやすい内容をもう少し取り入れてもらえると良い。時間の制約で一部の内容が簡略にしか扱えなかったのはやや残念。
- 改善点は特にない。レクチャーはとても良かった。
- 全編英語の授業は自分にはまだ難しく感じられるが、今後英語学習を努力していきたい。
- 授業時間が短かったため、もっと多くの内容を学びたかった。Komura先生の熱心なご指導に感謝している。
- (1) **実用的応用の紹介**: 工学志向の学生として、材料科学やバイオエンジニアリングなど、理論の実際の応用例をもっと紹介してもらえると、研究との接点が増えて理解しやすくなる。
- (2) **進行速度の調整**: 一部の理論導出が速かったため、進行を少しゆっくりにしたり、重要なステップを詳しく説明したりしてほしい。

(3) **視覚的補助の強化**: 相分離や界面など抽象的な概念に対して、アニメーションや実験動画、シミュレーションを用いると理解が深まる。

- 全体として、3 日間で 9 時間の講義は非常に有意義で、ソフトマター分野への関心が高まった。先生の熱意と忍耐に感謝している。また学ぶ機会があれば嬉しい。
- 授業内容は非常によく、具体例が理解を助けてくれた。とても満足している。